

うばめ園に本を寄付してください。

うばめ園では、津久見市のクリーンリサイクル事業を受諾し、新聞・雑誌・ダンボールなどの資源回収を障がい者の自立支援を目的に、平成3年から行なってまいりました。集められた資源は、紙リサイクルルートに乗せ、新たに製品となって様々なところで利用されています。しかし、再生紙に生まれ変わるだけだった資源の中にはまだ十分活用できる雑誌・小説・図鑑などが沢山あります。この貴重な資源を、インターネットを通じて、多くの方に読んでもらえるようにと考え、うばめ園は新規事業として古本のネット販売をすることになりました。

リサイクル資源に出してなくてまだ活用できる本を、うばめ園に寄付していただければ幸いです。

市民の皆様方の暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

本の寄付 Q&A

Q. どんな本を回収するのですか？

A. コミック・小説・タレント本・週刊誌・月刊誌・写真集・歴史本などです。

Q. 寄付した本はどうなるのですか？

A. 状態チェックとクリーニングをして販売します。

Q. 売上金は何処に行くのですか？

A. うばめ園利用者の工賃(給料)といたします。

Q. 本を寄付する方法はどうするの？

A. うばめ園のリサイクル収集日に、透明袋に入れたり、紐でくくって寄付と添書きして出してください。

A. うばめ園分場に持ち込んでください。

A. 引っ越しなど多量に出るときは、お電話ください。回収にお伺いいたします。

平成21年4月から、し尿汲取料金が改訂されます。(290円→350円)

し尿汲取料金は、昭和62年改定以来21年間据え置いてまいりましたが、近年の社会情勢等の変動により、津久見市においてもやむを得ず改定を行なうこととなりました。

現行、1荷(36ℓ)につき290円(税込)が、平成21年4月から1荷(36ℓ)につき350円(税込)となります。汲取り業務の安定供給のためにも市民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

ごみ処理手数料(指定袋)の実績報告

平成19年7月から、可燃ごみは市の指定袋に入れて出すこととなり、約一年半経過しました。市民の皆様のご協力で、ごみの減量化が進み、ごみ処理施設の延命化に繋がっています。

また、手数料としても平成19年度実績で市の収入として約一千万円が計上されました。

この貴重な財源は、ごみ処理施設の修理や生ごみ処理機助成金等として市民の皆様のために有効活用しています。

今後とも津久見市環境行政につきましては、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

津久見市ごみ処理手数料(平成19年度収入額)

大：45L	513,000枚	収入額	10,159,109円
中：30L	345,000枚		
小：20L	315,000枚		

【問い合わせ先】
環境保全課 ☎82-9513